

(お 知 ら せ)

2024年8月29日
中国電力株式会社

2022年度のCO₂排出係数等ならびに電源構成の修正について

このたび、当社がホームページ等で公表している2022年度のCO₂排出係数等ならびに電源構成について、一部の算定結果に誤りが判明しましたのでお知らせします。

CO₂排出係数等については「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき環境省および経済産業省に報告を行っているため、同省に対して正しい値を改めて報告し、[温室効果ガス排出量 算定・報告・公表制度HP \(環境省\)](#)における当社メニュー別係数（残差）が修正公表されています。

また、CO₂排出係数等ならびに電源構成のいずれについても、当社がホームページで公表している資料の記載内容を、正しい値に修正しています。

当社排出係数を利用されるお客さまをはじめ、関係者の皆さまにお詫び申し上げますとともに、今後はチェック体制を強化し、再発防止に努めてまいります。

1. CO₂排出係数等の修正内容

	排出量 (万 t-CO ₂)		排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)		
	基礎	調整後※1	基礎	調整後※1	メニューH (残差) ※2
修正前	2,436	2,472	0.537	0.545	0.552
修正後	2,436 (変更なし)	2,466	0.537 (変更なし)	0.544	0.551

※1 「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、FITに係る調整およびCO₂排出クレジット等を反映

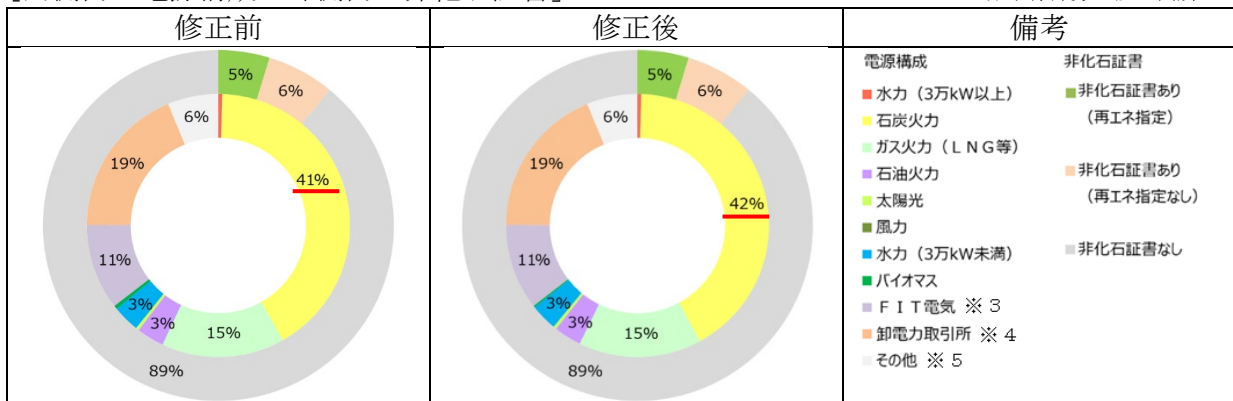
※2 再エネ料金メニュー（再エネ特約等）等を除くメニューにおける排出係数

2. 電源構成の修正内容

(1) 当社の電源構成・非化石証書使用状況<<2022年度実績>>

[内側円：電源構成 外側円：非化石証書]

赤下線部分が修正箇所



※3 当社がこの電気を調達する費用の一部は、当社のお客さま以外の方も含め、電気をご利用のすべての皆さまから集めた賦課金により賄われています。この電気のうち、非化石証書を使用していない部分は、再生可能エネルギーとしての価値やCO₂ゼロエミッション電源としての価値は有さず、火力発電なども含めた全国平均の電気のCO₂排出量を持った電気として扱われます。

※4 この電気には、水力、火力、原子力、FIT 電気、再生可能エネルギーなどが含まれます。

※5 他社から調達している電気で発電所が特定できないもの等が含まれます。

注1) 水力（3万kW以上）、太陽光、風力、バイオマスについては、いずれも1%未満です。

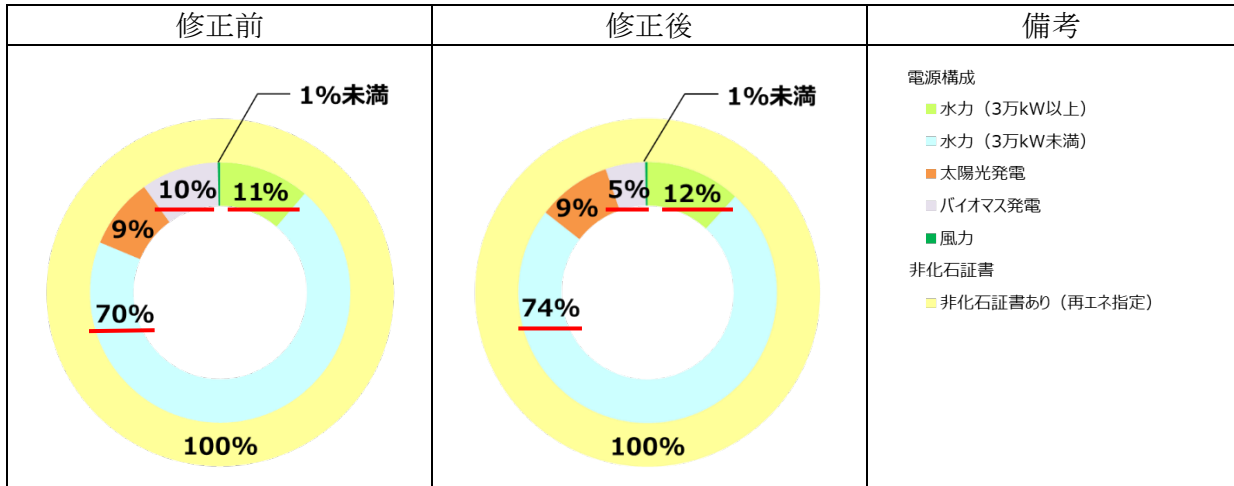
注2) 端数処理（四捨五入）の関係上、構成比の積み上げは100%にならないことがあります。

注3) 経済産業省の「電力の小売営業に関する指針（平成28年1月制定 令和5年4月1日最終改定）」に基づき、算定・公表しています。

(2) 「再エネ特約」および「ぐっとずっと。再エネ・グリーンプラン」の 電源構成・非化石証書使用状況《2022年度実績》

[内側円：電源構成 外側円：非化石証書]

赤下線部分が修正箇所



3. 修正の理由

再生可能エネルギーの固定価格買取制度（以下、FIT）に基づき、当社が発電した電力量の一部を、本来、送配電事業者への販売分とすべきところ、誤って当社の調達分として仕分けし、CO₂排出係数等および電源構成を算定していました。

当該電力量は、CO₂排出係数等の算定において全国平均係数相当のCO₂排出とみなされるものであるため、これを除いて改めて算定すると、当社の排出量（調整後）、排出係数（調整後・メニューH）が低下しました。

また、電源構成の算定についても、同じデータを基に行っていることから、改めて算定すると、電源ごとの構成比が変動しました。

なお、2022年度の当該電力量の仕分け方法のみの誤りであり、2021年度以前も含め、その他数値については、影響はありません。

4. 当社公表資料の修正

当社ホームページにおいて公表している、「中国電力グループ統合報告書2023」 「Action Plan 2024-2025」に記載の当該データについても修正しています。

5. 再発防止

二酸化炭素排出係数の算定業務等に関する確認事項を明確化したうえでチェックリストを作成し、確認を徹底して行うことで、再発防止を図ってまいります。

以上